

## 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
あおもりけんしちのへまち 青森県七戸町	H20～H24

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
農林課	0176-68-2116	0176-68-2804	<a href="mailto:nourin01@town.shichinohe.aomori.jp">nourin01@town.shichinohe.aomori.jp</a>

## 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
		<p>地域産物の販売量の増加</p> <p>12.91%</p> <p>計画区域において生産された農林水産物の販売量の増加(%) = (計画期間内の地域産の農林水産物の販売量(t)(目標) ÷ 計画期間前の地域産の農林水産物の販売量(t)(現状)) × 100 - 100</p> <p>12.91% = 43,750t(目標) ÷ 38,746t(現状) × 100 - 100</p>
<p><b>事業活用活性化計画目標の設定根拠</b></p> <p>七戸町の農産物の出荷量は、園芸作物統計によると平成14年度 6,646t 平成15年度 6,025t 平成16年度 8,577t 平成17年度 8,762t 平成18年度 8,736tとなっている。そのため、過去2年間の平均が8,749tであることから、計画期間において8,750tを維持することを目標とした。</p> <p>現在、輸入作物の増加等により離農者が増加し、後継者不足にも悩まされている。そのような中で、農業従事者の生産意欲を高め、離農者の増加を防ぐために、利用客数が60万人以上であり、農産物の販売額が年々増加傾向にある道の駅を利用した農業の振興を図る。現在の道の駅は農産物の販売面積が小さく、また町村合併により出品希望待機者が多数いる状況であることから、直売施設を整備することにより出品数も増え、利用者にとってさらに魅力的なものとなる。また、道の駅の側には1日3,000人の乗降客を想定している東北新幹線新駅が平成22年度開業予定であり、観光地として著名な十和田湖や下北半島への玄関口として発展が期待されているため、農産物の直売施設を整備することで多くの観光客を呼び込み、当町の農産物を積極的にPRすることにより農業の振興、農業所得の増加が見込まれる。これにより、農業従事者の生産意欲が高まり、過去2年間の出荷量8,750tの維持は可能であると見込んだため今回の目標を設定した。</p> <p>農産物の販売量の増加については、七戸町の代表的な品目(ながいも、にんにく、トマト、ごぼう、だいこん、にんじん、かぶ)の出荷量により算定する。</p>		
事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
		<p>交流人口の増加</p> <p>94.55%</p> <p>計画区域における交流人口の増加(%) = 計画期間内の計画区域外からの入込客数(人)(目標) ÷ 計画期間前の計画区域外からの入込客数(人)(現状) × 100 - 100</p> <p>94.55% = 1,070人(目標) ÷ 550人(現状) × 100 - 100</p>
<p><b>事業活用活性化計画目標の設定根拠</b></p> <p>七戸町では平成16年に「かだれ天間林田舎体験の会」を設立し、農業体験等への参加者数は平成16年度 89人 平成17年度 274人 平成18年度 63人 平成19年度 124人となっている。計画期間においては、平成20年度 150人 平成21年度 170人 平成22年度 200人 平成23年度 250人 平成24年度 300人を見込んでいる。</p> <p>直売・食材提供供給施設を当町の農産物の安心・安全・こだわり等や農村の魅力、情報を発信する拠点とし、東北新幹線新駅利用者をはじめとした都市住民へ積極的にPRすることにより、当町の農産物、農業に興味を持ってもらうことができる。さらに、グリーンツーリズム推進事業により観光客や修学旅行生が農業体験や農家民泊できる環境を整備しているところであり、交流人口の増加が見込まれるため今回の目標を設定した。</p>		



# 優先枠を活用する事業に関する事項

(交付対象事業別概要)

優先枠の種類		優先枠指標	増加率等	増加率等の算出
1 輸出促進緊急条件整備事業優先枠 2 農林漁業再チャレンジ支援対策優先枠				
優先枠指標の設定根拠				
事業メニュー名		地区名	事業内容と優先枠指標との関連性	
優先枠の種類		優先枠指標	増加率等	増加率等の算出
1 輸出促進緊急条件整備事業優先枠 2 農林漁業再チャレンジ支援対策優先枠				
優先枠成果指標の設定根拠				
事業メニュー名		地区名	事業内容と優先枠指標との関連性	



